

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報
2025年 第37週 (2025年9月8日～9月14日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

*管内(立川市・昭島市・国分寺市・国立市・東大和市・武蔵村山市)の今週の感染症発生動向

【定点把握対象疾患】* 定点医療機関: COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関

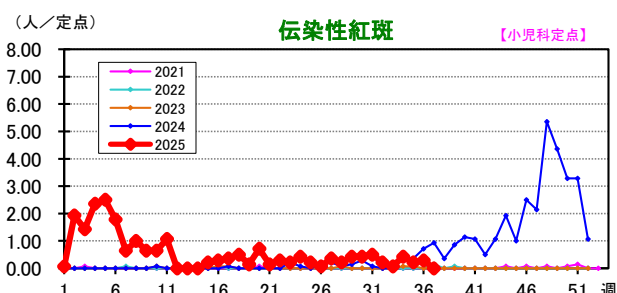
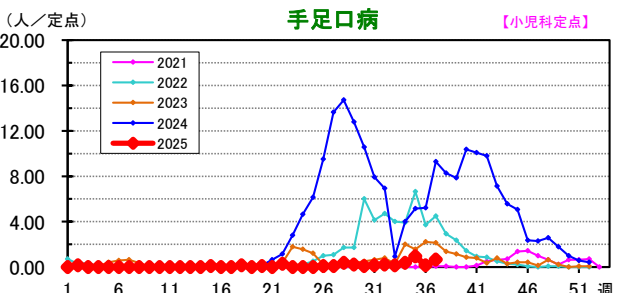
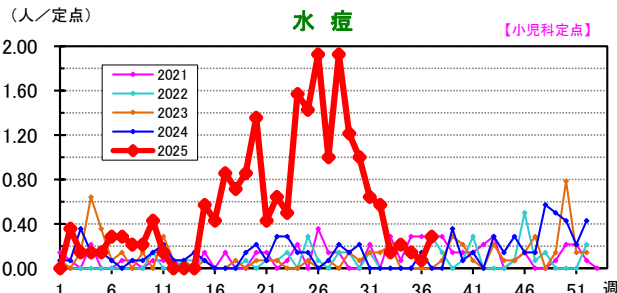
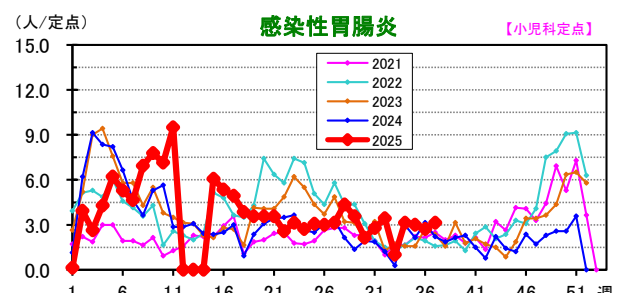
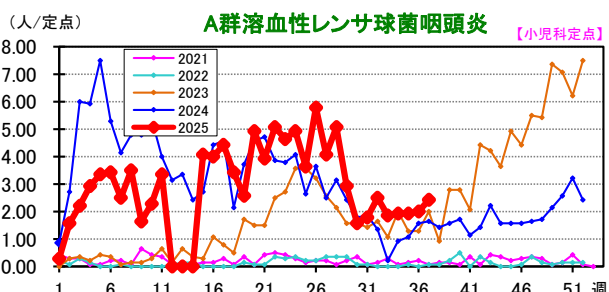
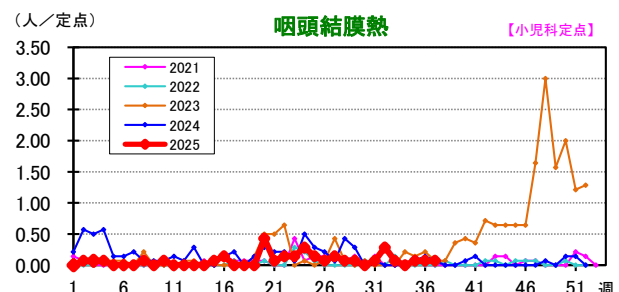
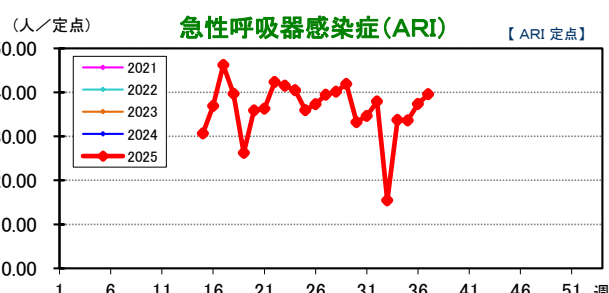
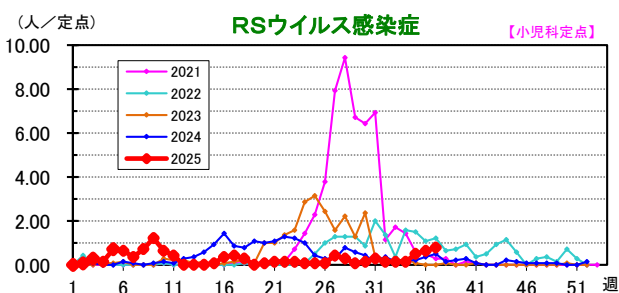
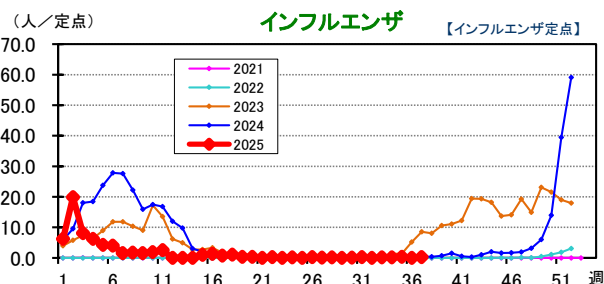
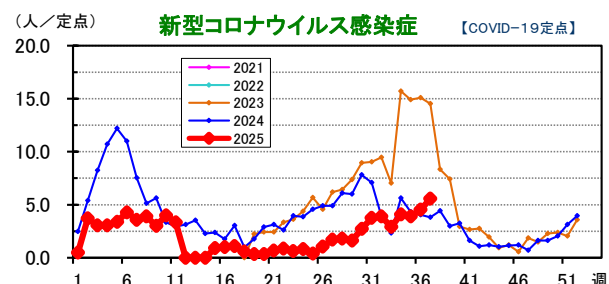
・新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数が5.57と先週より増加しています。引き続き今後の動向に注意が必要です。

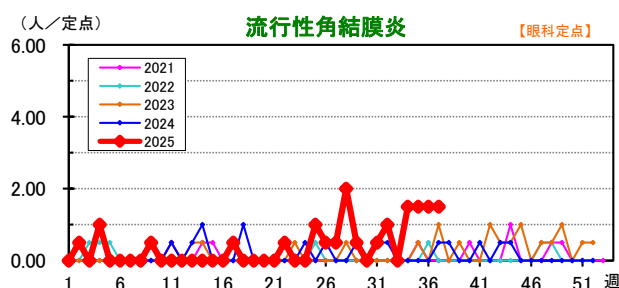
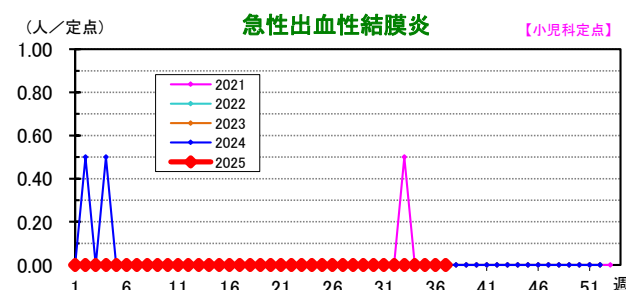
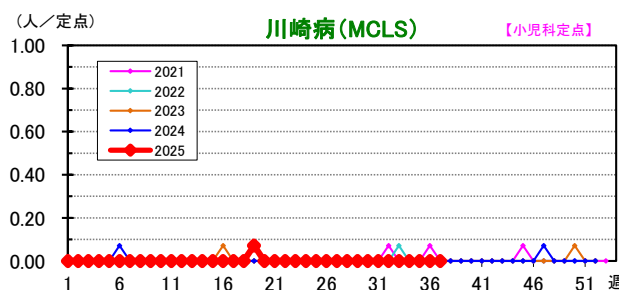
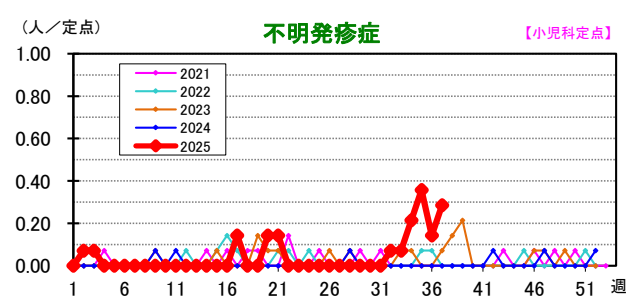
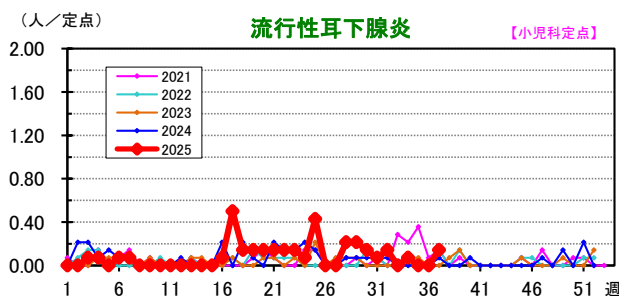
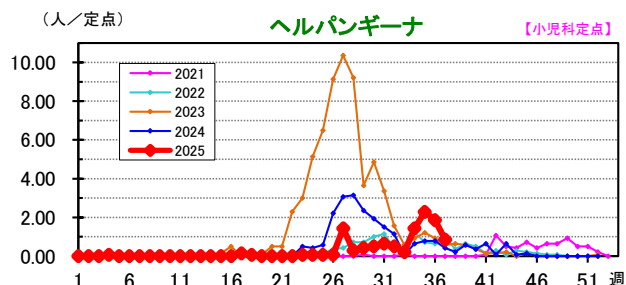
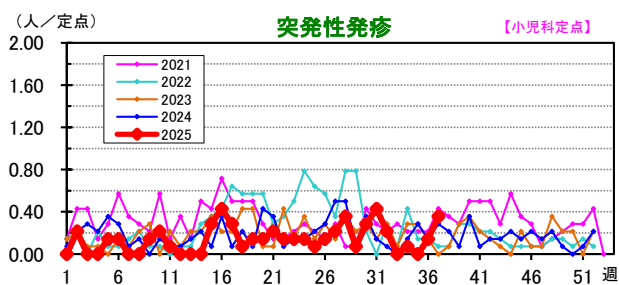
・急性呼吸器感染症の定点当たり報告数が39.57と先週より増加しています。今後の動向に注意が必要です。

【感染症集団発生状況(新規)】

・新型コロナウイルス感染症5件(高齢者施設4件、医療機関1件)の報告がありました。

・ヘルパンギーナ1件(保育所)、RSウイルス1件(保育所)の報告がありました。





【都内の感染症発生動向について】
 東京都感染症情報センター
<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>

【国内の感染症発生動向について】
 国立感染症研究所感染症情報センター
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

*** 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)**

疾病	2025								1週からの 報告累計数
	34週		35週		36週		37週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	86	4.10	82	3.90	95	4.52	117	5.57	1813
インフルエンザ	4	0.19	8	0.38	1	0.05	6	0.29	1464
RSウイルス感染症	2	0.14	7	0.50	9	0.64	11	0.79	158
急性呼吸器感染症(ARI)	708	33.71	706	33.62	785	37.38	831	39.57	17567
咽頭結膜熱	0	0.00	1	0.07	1	0.07	1	0.07	41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	1.93	27	1.93	28	2.00	34	2.43	1572
感染性胃腸炎	44	3.14	42	3.00	38	2.71	44	3.14	2143
水痘	3	0.21	2	0.14	1	0.07	4	0.29	304
手足口病	5	0.36	13	0.93	2	0.14	9	0.64	62
伝染性紅斑	6	0.43	3	0.21	4	0.29	0	0.00	308
突発性発疹	1	0.07	0	0.00	2	0.14	5	0.36	81
ヘルパンギーナ	20	1.43	32	2.29	26	1.86	12	0.86	155
流行性耳下腺炎	1	0.07	0	0.00	0	0.00	2	0.14	49
不明発しん症	3	0.21	5	0.36	2	0.14	4	0.29	25
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
流行性角結膜炎	3	0.14	3	0.14	3	0.14	3	0.14	31

毎年9月24日から30日は「結核・呼吸器感染症予防週間」と定め、結核等の呼吸器感染症に関する正しい知識の普及啓発を図ることとしています。結核は過去の病気と思われがちですが、今でも世界で毎年100万人以上が命を落としており、慢性的なパンデミックが続いています。その大半は保健医療の整備の遅れや貧困問題を抱える開発途上国の人々ですが、東京都でも約1500人、全国では約1万人の方が新たに結核と報告されています。定期的に健診は受けていますか？結核に限らず様々な疾患の早期発見のために胸部エックス線検査を1年に1回受けておくことが大切です。

[東京都感染症情報センター 結核](#)

